

3/2（土）：海中熟成ワイン 水揚げ観光体験会のトライアル開催

海中熟成果実酒の初設置、[初お披露目]デザイン発表会@陸前高田も。

広田湾漁協の漁師で構成される広田湾遊漁船組合（陸前高田市：会長 大和田晴男）はお酒を海に沈めて熟成させる日本でも珍しい通年体験型の観光コンテンツ「海中熟成体験」の一環として、昨年10月に海に沈めた地元ワインの水揚げ会を3/2（土）に実施します。

また継続訪問を促すために、新たな試みとして果実酒（甲類焼酎）の設置体験。そして初お披露目となる本取組みの各種デザインの発表を行います。

報道機関の皆様におかれましては、海産物やSAKEなどの地域資源を活用し、地域資源を活用した観光サービス、特産品販売を通じて経済効果をもたらす地方都市における新たな取組について取材を検討頂けますようお願い申しあげます。



実施背景

1970年代より高齢化や人口流出、そして主要産業のひとつである漁業においても60%が後継者不足という地域課題を抱える陸前高田市。2011年3月11日の東日本大震災によりさらに地域衰退の懸念が加速され、復興支援の機運低下が加速する中で、地域に経済効果を還元する新たな取組が必要と考え、2017年11月より広田湾海中熟成プロジェクトがはじまりました。

実施概要

今回、日本酒に続く第2弾となる海中熟成葡萄酒（ワイン）の体験コンテンツ化に向け、1) デザイン発表会 2) ワイン（神田葡萄園）をはじめ、日本酒（酔仙酒造）のSAKEの水揚げ、海中熟成果実酒の設置体験 3) 事業アドバイス会を行います。

1) 3/2（土）12:15・デザインお披露目会＆事業説明会

… 本プロジェクトにおけるロゴや体験コンテンツ用のツール、販促物などのデザイン発表会並びに今後の事業説明会を実施致します。

2) 3/2（土）13:30・海中熟成ワントライアル水揚げ体験

… 昨年10月13日に一般公募を中心とした県内外の18名で広田湾に沈めた地元のワイン（神田葡萄園）をはじめ、日本酒（酔仙酒造）などの水揚げ、海中熟成果実酒の設置体験を実施します

3) 3/3（日）09:30・専門家による事業アドバイス会

… 広田湾海中熟成プロジェクトが抱える様々な課題に対して、専門家を招いて、課題解決並びに今後の事業展開に関するアドバイスを頂戴するワークショップを開催します。

問合先

広田湾遊漁船組合 事務局：鍛治川直広（かじかわなおひろ） HP : <http://hirotawan-yugyosen.com/>

TEL : 0192-47-5397 FAX : 0192-47-5387 Mail : info@hirotawan-yugyosen.com

スケジュール予定

※一部内容が変更になる可能性があります

時間	概要	備考	場所
1日目 : 2019.03.02(sat)			
	① 広田湾海中熟成デザイン発表会ならびに事業方針説明会		
12:15	発表会	● 2019年春以降に出荷ならびに市外飲食店での提供が始まる広田湾海中熟成酒（日本酒）の商品パッケージや各種販促物のお披露目会を開催します。	
12:20	挨拶	また広田湾海中熟成酒プロジェクトの進捗並びに今後の事業展開について説明を行います。	
12:25	パッケージ説明		
12:45	今後の説明		
12:55	終了		
			神田葡萄園
② 葡萄農業体験ならびに海中熟成事前準備			
13:30	葡萄作業体験	● より良い葡萄を作り、より美味しいワインをつくるための様々な作業を体験頂きます。。	
13:35	説明		
13:40	体験作業		
14:25	熟成酒事前準備	● 新たな海中熟成体験として、果実酒を作るための設置事前作業を行います。	
15:40	終了&移動	※今回は原液（ホワイトリカー）の設置で、果実酒作りは秋を予定しております。	
			神田葡萄園
③ ワイン水揚げ＆海中熟成設置			
15:50	到着	● 10/13に海に沈めた神田葡萄園さんのワイン水揚げならびに甲類焼酎（果実酒）他の新たな設置作業を行います。	
15:55	説明		
16:00	出航		
17:00	帰港&洗浄	● 脇之沢漁港へ帰港後、瓶の洗浄を行います。	
17:30	出発		
			脇之沢漁港
④ 海中熟成ワインで懇親会			
17:50	懇親会	● 地元でも人気のしば多さんで懇親会。今回水揚げしたワインや異なる種類の海中熟成酒をお楽しみ頂けます。	
17:55	挨拶		
20:25	終了		
			しば多
2日目 : 2019.03.03(sun)			
	⑤ 専門家によるプロジェクトアドバイス		
9:30		● 本プロジェクトに関わる専門家の方より、これまでの活動内容並びに今後の事業展開を踏まえた上で情報提供、アドバイスを頂戴します。	
9:35	現状説明		
10:15	アドバイス		
11:45	終了・解散		
			箱根山テラス

※画像はイメージです。

連絡先 鍛治川 (090-1426-7550)



[1] 3/2 (土) 12:15～ デザインお披露目会&事業説明会

… 本プロジェクトにおけるロゴや体験コンテンツ用のツール、販促物などのデザイン発表会並びに今後の事業説明会を実施致します。

日 時 2019年3月2日（土）12:15～13:00

場 所 神田葡萄園（洋館2階）

〒029-2206 岩手県陸前高田市米崎町神田33

12:15 挨拶＆プロジェクト概要説明

12:20 活動状況報告

12:25 デザイン発表会

- プロジェクトロゴ／商品ポスター／POP／体験コンテンツ用カルテ／のぼり旗／贈答用パッケージ etc

12:45 今後の展開

- 味分析について
- 体験サービスリニューアル内容
- 体験コンテンツ提供方法 etc

13:00 終了

海中熟成が持つ、その希少性の高さや陸前高田の広田湾ならではストーリーに加え、デザインという視覚的に訴求することで、さらに観光体験コンテンツならびに特産品販売の魅力を高めることを狙いとするものです。

※ 本取組は「復興庁専門家派遣集中支援事業」の採択を受けて実施しております。

[2] 3/2 (土) 13:30～ 海中熟成ワイントライアル水揚げ体験

… 昨年10月13日に一般公募を中心とした県内外の18名で広田湾に沈めた地元のワイン（神田葡萄園）をはじめ、日本酒（酔仙酒造）のSAKEの水揚げ、海中熟成果実酒の設置体験を実施します。

目的

- 1 海中熟成ワインの体験コンテンツ化
 - 味の変化による熟成期間の確認
 - 水揚げ会による体験コンテンツの課題洗い出し
- 2 持ち込みSAKEの海中熟成のトライアル
- 3 海中果実酒の体験コンテンツ化

参加対象者

- 1 2018年10月のワイン設置体験トライアル参加者 … 2018年に一般公募で参加
- 2 今後の取引先候補飲食店、一般消費者 合計20名ほどを想定

参加料 無料 ※ 懇親会参加者は実費 / 持込SAKEについては別途

内容

※ 詳細の場所内容については別紙スケジュール参照

① 葡萄農業体験ならびに海中熟成事前準備

… 神田葡萄園での葡萄作業体験と持込SAKE、海中熟成果実酒づくりに向けた設置体験

② ワイン水揚げ＆海中熟成設置

… 2019年10月13日に沈めた海中熟成ワイン（神田葡萄園）の水揚げと、ホワイトリカーやホーリーホーク並びに参加者が持ち込んだSAKEの海中設置を行います。

● 水揚予定銘柄：

1 神田葡萄園	
-1 MAR	10本
-2 キャンベルアーリー ロゼドライ 2017	11本
2 酔仙酒造	
1 多賀多	12本
4 奇跡の一本松	5本
3 らら・ばれっと	
5 米崎りんごジュース	7本

③ 懇親会（実費）@しば多

… 当日水揚げした海中熟成ワインと地元海産物のペアリングを楽しみながら、参加者と漁師で懇親会を開催します。

申込方法 : 1) メール、メッセージ or

2) 申込フォーム (<https://ws.formzu.net/fgen/S88915479/>)

その他

① 海中果実酒の熟成体験について

- … 地元酔仙酒造のホワイトリカーを使った海中熟成果実酒のトライアル体験を実施します。
- 3月にホワイトリカー（果実酒原酒：酔仙酒造甲類焼酎）を沈めて海中熟成させた後に、秋に再度果物の収穫体験と一緒に果実酒作りの体験ワークショップを開催します。
- 日本酒やワインのみならず、複数の地域資源を熟成させることで、継続的に陸前高田市を訪れるきっかけとするものです。

② 持込酒の熟成体験について（希望者のみ）

- … ご自身が普段飲まれているお酒などをご自身で持ち込んで、海中熟成を行います。
- 今後、市内の SAKE の認知並びに消費拡大を行うことは主目的としてありながら、よりお客様に楽しんで頂くための 1 コンテンツとして今回トライアルを行うものです。
- 水揚げ時期は2019年秋ないし2020年1月頃を予定。水揚げに来られない場合は、事務局で水揚げをして、別途着払で郵送。

[3] 3/3 (日) 専門家による事業アドバイス会

- … 広田湾海中熟成プロジェクトが抱える様々な課題に対して、専門家を招いて、課題解決並びに今後の事業展開に関するアドバイスを頂戴するワークショップを開催します。

日 時 2019年3月3日（日）9:30～12:00

場 所 箱根山テラス（2階）

岩手県陸前高田市小友町茗荷1 TEL : 0192-22-7088

内 容 プロジェクト概要説明

現状の課題について

専門家プロフィール

篠崎 宏 氏（JTB総合研究所：執行役員 主席研究員）

1990年JTBに入社。海外旅行支店、北海道営業本部を経て、JTB本社事業創造本部地域ビジネス事業部チーフプロデューサーに就任。地域活性化の戦略構築、観光客誘致戦略、新規ビジネスモデル構築などを専門に行う。2007年4月から現職。北海道大学経済学部卒。

地域戦略、地域ビジネスモデル構築、マーケティング調査、食・農業に関するモデル構築、長期滞在・移住ビジネスに関するモデル構築など多く手がけている。知的財産の地域活性化での活用について研究を進めている。